道路設備計画について

町

竹原 亞生

質問

道

県道の改良促進は

町長自らトップセールスを行う

国・県道の整備が遅れている。 歴代町長はトップセールスを

行っていたのか。

胋

答 県土整備委員会には、 り、国土交通省への単独要望 動を行っていた。現町政にな 要望活

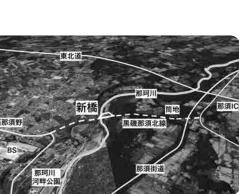
問

早める取り組みは。

筒地・上黒磯間に計画中の、 を実施している。

新しい橋の進捗状況は。

曺



答

晩翠橋の混雑緩和、

那須塩原

との往来促進、

土地価格の上 移住者の増加

が期待できる。 昇、住宅建築、 曺

新しい橋が那須町に与える効果は。

答

現在設計段階で、完成まで10

年くらいかかる。

曺

の施策は。

進めたい。

書を書く手間を省く改善から

橋の計画に合わせた移住促進

黒磯那須北線計画

現在、那須塩原市への転出超 過となっており、暮らしへの

那須町発展のため橋の完成を 施策、宅地分譲、 推進する。 住宅施策を

早期完成の要望をするだけで 業主体)と連絡を密にし、 として積極的に協力していく。 なく、大田原土木事務所 事

答

害 検討段階だが、総合窓口化に

関しては、ワンストップサー

ビスを行っていく中で、

申請

窓口業務について

み

は

質問

町 総合窓口への取り組 ワンストップサービスに取り組んでいる

曺 住民生活課の窓口業務民間委 託の実施状況は。

問

受付やデータ入力などの定型

丁寧な申請書の記載補助、 援ができている。 支

問 利用者へのサービス向上の取 り組みは。

答

手続きをする際、必要に応じ、 福祉・税務などの担当者が出 向く、職員出張方式によるワ ンストップサービスに取り組

今後窓口業務の民間委託を進 税務関連の総合窓口化を考え めるにあたって、福祉関連や



住民生活課窓口

町の人口規模、繁忙期の状況 を精査し、町に合ったコンパ パクトな総合窓口化の考えは。 討したい。 クトな行革ができないか、 各課の担当職員が行う、コン 業務は、課をまたぎ横断的に 民間委託し、専門的業務等は:

※「放射能対策について」「固定資産税について」「学校教育について」などの質問もされています。